平成 29 年度事業報告

家庭・家族、地域の相互扶助機能が弱体化し、住民相互のつながりが希薄化する中、本会では誰もが皆、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域福祉の実現に向け、住民主体の地域活動を支援していくと共に、質の高い福祉サービスの提供とさまざまな課題の解決のため、地域住民・行政・関係機関(社会福祉法人等)・関係団体(区長会、民児協、各種福祉団体等)等と協働して地域づくりを進めてきました。そして、顔の見える関係づくり、誰もが気軽に相談できる窓口、子どもから高齢者まで利用できる社協活動を展開いたしました。

【法人運営事業】

1. 理事会の開催

工, 生于云	> 1511 1177	,		
開催日	出席人数等	議題		
平成 29 年	理事7名	・平成 28 年度事業報告並びに社会福祉事業会計決算		
6月6日	監事2名	・本社協の理事、監事候補者推薦		
	ほほえみ館	・本社協の評議員候補者推薦		
	会議室	・本社協の定款の一部を改正		
		・理事会運営規程・理事の職務権限規程・評議員会		
		運営規程の制定並びに経理規程の一部改正		
		・定時評議員会の招集		
平成 29 年	理事8名	・本社協会会長・副会長の互選		
6月23日	監事2名	・本社協評議員選任・解任委員の選任		
	ほほえみ館	・本社協職員就業規則・短期雇用職員就業規則・訪		
	会議室	問介護等事業所就業規則の一部改正		
		・評議員選任・解任委員会の議事報告		
平成 29 年	理事7名	• 本社協理事候補者推薦		
8月10日	監事2名	・本社協評議員会の招集		
	書面決議			
平成 29 年	理事7名	・本社協会長・副会長の互選		
8月17日	監事2名	・本社協評議員候補者の推薦		
	ほほえみ館	・本社協定款の一部改正 (報告)		
	会議室			
平成 29 年	理事8名	・本社協訪問入浴介護事業の休止及び廃止		
10月20日	監事 2 名	・本社協評議員会の招集		
	ほほえみ館	・本社協上半期の事業報告		
	中研修室			

平成 30 年	理事8名	・本社協評議員候補者の推薦
1月30日	監事2名	
	書面決議	
平成 30 年	理事8名	・平成 29 年度社会福祉事業会計補正予算(第1号)
3月23日	監事2名	・本社協基本財産(土地)の時価評価額への変更
	ほほえみ館	・平成 30 年度事業計画及び社会福祉事業会計収支予
	中研修室	算
		・本社協訪問入浴介護事業の廃止
		・本社協評議員会の招集
		・本社協事務局長の選任
		・評議員選任・解任委員会委員の選任

2. 評議員会の開催

開催日	出席人数等	議題	
平成 29 年	評議員 18 名	・平成 28 年度事業報告並びに社会福祉事業会計決算	
6月23日	ほほえみ館	・本社協理事、監事の選任	
	中研修室	本社協定款の一部改正	
		・本社協評議員会運営規程の制定	
平成 29 年	評議員 14 名	・本社協理事の選任	
8月17日	ほほえみ館	本社協定款の一部改正	
	中研修室		
平成 29 年	評議員 17 名	・本社協訪問入浴介護事業の廃止	
10月25日	ほほえみ館		
	中研修室		
平成 30 年	評議員 18 名	・平成 29 年度社会福祉事業会計補正予算(第1号)	
3月30日	ほほえみ館	・本社協基本財産(土地)時価評価額への変更	
	中研修室	・平成 30 年度事業計画及び社会福祉事業会計収支予	
		算	
		・本社協訪問入浴介護事業の廃止	

3. 評議員選任・解任委員会の開催

開催日	出席人数等	議 題
平成 29 年	委員5名	・本社協評議員の選任
6月8日	高原町役場	
	第4会議室	
平成 29 年	委員5名	・本社協評議員の選任
10月5日	ほほえみ館	
	会議室	
平成 30 年	委員5名	・本社協評議員の選任
2月6日	ほほえみ館	
	会議室	

4. 社協会員增強運動

会員	会員数	会費額	備考
一般会員	3,049 世帯	609,800 円	町内各世帯
賛助会員	94 件	94,000 円	賛助者
合 計	_	703,800 円	

5. 社会福祉団体活動支援

	0. 任公田匝日中旧勤入版				
No.	団 体 名	内 容			
	老人クラブ連合会	・健康、友愛、奉仕の三大運動を展開。心を豊かにす			
1		る活動と地域社会づくり活動の推進。			
		【会長会、スポーツ大会、奉仕活動、研修 等】			
	身体障害者福祉協会	・障がい者が家庭や地域でありのままに生活できる環			
2		境づくりと、健康維持・増進、社会参加の推進。			
		【役員会、スポーツ大会、研修 等】			
3	母子寡婦福祉協議会	・母子寡婦家庭相互の親睦を深め、母子寡婦福祉活動			
3		の推進。 【役員会、ボランティア活動、研修 等】			
4	遺族協助会	・英霊の顕彰と遺族の高齢化に伴い、組織の強化を推			
4		進。【役員会、戦没者慰霊祭、ボランティア活動等】			
	高齢者工芸グループ	・豊かな能力と技術を活かした民芸品等の生産活動の			
5		場並びに技術伝承推進。			
		【民芸品等の生産活動、ふれあい活動、研修 等】			
	赤十字奉仕団	・赤十字の人道・博愛の精神に基づき、地域社会に即			
6		した活動の推進。			
		【役員会、ボランティア活動、災害支援、研修等】			
	ボランティア 連絡協議会	・ボランティア活動の振興を図る役割を担い、住民へ			
7		のPR、関係機関・団体等との連携強化。			
		【役員会、一斉ボランティア活動、災害サポート研修 等】			

6. 火災見舞事業

火災被罹災家庭に対して寝具一式を支給する事業 平成 29 年度は 0 件

【戦没者慰霊祭事業】

高原町戦没者合同慰霊祭の実施

期 日 平成 29 年 11 月 5 日(土) 10:00~12:00

場 所 高原町総合保健福祉センターほほえみ館「神武ホール」

参列者 約 120 名

内 容 英霊顕彰 (参列者全員による献花、奉納舞踊)

【地域福祉活動推進事業】

高原町総合福祉大会の実施

期 日 平成 29 年 11 月 21 日(火) 9:00~12:00

場 所 高原町総合保健福祉センターほほえみ館「神武ホール」

参加者 約350名

内 容 福祉功労者顕彰・出口保育園によるエイサー・公立3保育 所園児による踊り、迫分善久氏による講演会

【生活福祉資金貸付事業】

生活福祉資金貸付制度の適正貸付と償還の促進を図った。

•貸付世帯数

障がい者自動車購入費 1件 教育支援・就学支度費 3件

【共同募金配分金事業】

1. 一般募金配分金

共同募金の配分を受けて見守り活動、その他の地域活動など地域福祉推進のための活動を行った。

- ・愛の連絡員(見守り活動者) 256名
- ・一人暮らし高齢者世帯 395件
- 2. 歳末たすけあい募金配分金
 - ·福祉施設配分 町内施設入所者 155 名(町民)
 - ・在宅福祉配分 寝たきり高齢者 9名、一人暮らし高齢者 205名 長期在宅療養者 6名、重度心身障がい者 48名 生活困窮者 4名

【地域福祉等推進特別支援事業】

1. 町民生活相談所・無料法律相談所

町民生活相談を毎月第1、第3水曜日、無料法律相談を偶数月第3 火曜日に開設し、広く日常生活上の相談に応じ、適切な助言を行い、 住民福祉の増進に努めた。町民生活相談所は、民生委員2名で対応、 無料法律相談所は、弁護士1名で対応。

- ・開設日延べ 27日・相談件数 16件(男性6名、女性10名)
- 2. 広報誌、ホームページ、フェイスブック

「社協だより」を発行すると共に、ホームページ、フェイスブックを活用し、福祉サービスの情報、ボランティア情報及び社協の活動情報を提供し、町民への福祉啓発を行った。

3. ふれあいいきいきサロン活動

地域の公民館等を利用して高齢者等のいこいの場をつくり、健康づくり、介護予防、レクリエーションなどさまざまな活動を地域住民と共に実施した。

· 実施日: 毎月第3火曜日 9:00~12:00

【助け合い資金事業】

生活困窮者等に対して、臨時的、緊急的な出費に充てる資金の貸付を行い、経済的自立更生と生活意欲の助長、促進を図った。

•貸付世帯数 9件

【日常生活自立支援事業】

判断能力が十分でない高齢者や知的障がい者、精神に障がいのある 方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるように日常的金銭管理など のサービスを行った。

· 平成 29 年度利用者数 9 名

【髙齢者工芸センター管理受託事業】

高齢者の豊かな能力と技術を活かした民芸品等の生産活動の場並びに若者への技術の伝承を通して、創造の喜びを味わいながら、親睦を図り生きがいのある生活を過ごすことを目的とし、その推進を図った。

【相談支援事業】

障がいのある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう自立生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメント等により支援を行った。

· 平成 29 年度利用者数 9 名

【寝具洗濯乾燥消毒サービス事業】

65 歳以上の寝たきり高齢者、75 歳以上の一人暮らし及び二人暮らし 高齢者等の寝具を洗濯乾燥消毒サービスを提供し、高齢者の生活環境 の向上を図った。

寝たきり高齢者世帯 (7月 6日実施 : 4件)
・二人暮らし高齢者世帯 (7月 6日実施 : 67件)
・一人暮らし高齢者世帯 (8月 18日実施 : 55件)

【ボランティアセンター支援事業】

ボランティア活動に関する相談、啓発普及、情報提供、児童等への 福祉教育学習支援及び災害ボランティアに関する取り組みを行った。

1. 県下一斉ボランティアの日活動

期 日 平成 29 年 8 月 27 日(日) 7:00~9:00

場 所 高原町内国道・県道・町道など

参加者 約100名

内 容 ゴミ拾い活動

2. 福岡県朝倉市日帰りボランティア活動

期 日 平成 29 年 8 月 31 日 (木) 9:00~17:00

場 所 福岡県 朝倉市

参加者 24名

内 容 九州北部豪雨災害の被災家屋の泥だし、家財道具等の運び だし

3. 災害ボランティアサポーター研修会

期 日 平成 30 年 1 月 28 日(日) 9:30~12:00

場 所 ほほえみ館中研修室他

参加者 約70名

内 容 高原町災害ボランティアサポーター研修会

4. 福祉教育学習支援

町内小学校2校、2中学校合同で福祉講話及び福祉体験学習を実施した。

【居宅介護支援事業】

本人や家族の意見・要望に応じてその状態に合った適切なサービス を受けられるように、介護サービス計画(ケアプラン)を作成した。

・ 延べ件数 97件

【訪問介護事業】

1. 訪問介護事業

介護の必要な利用者の家庭を訪問介護員(ホームヘルパー)が訪問 し、家事援助や身体介助を実施した。

・延べ利用者数 128 名・延べ実施回数 1,299 回

2. 介護予防訪問介護事業

自立支援への援助を同居家族や地域の支援が受けられない場合に ホームヘルパーによるサービスを実施した。

・延べ利用者数 122 名・延べ実施回数 1,272 回

【訪問入浴介護事業】

訪問入浴車により居宅訪問し、入浴介護を実施した。

・延べ利用者数 15名・延べ実施回数 34回(※平成29年11月1日から休止、平成30年4月1日廃止)

【軽度生活援助事業】

在宅高齢者の軽度生活援助を実施した。

・延べ利用者数 115名 ・延べ実施回数 650回

【障害福祉サービス事業 (居宅介護)】

- ・在宅障がい者に対して家事援助や身体介助を実施した。
- ・延べ利用者数 54名 ・延べ実施回数 342回

【保育所事業】

地域との連携を深め、乳幼児の健やかな発達をサポートすると共に、 安心して子どもを預けられ気軽に相談できる環境づくりを行った。

·指定管理保育所(公立保育所3園)

保育所	H24.4 園児数	H29.3 園児数	H30.3 園児数
狭野保育所	12 名	26 名	31 名
広原保育所	23 名	32 名	28 名
後川内保育所	16 名	18 名	14 名
合 計	51 名	76 名	73 名